



山の樹木や街路樹が色づきはじめました。皆さんお変わりありませんか。「秋の日のつるべ落とし」と言いますが、夕方はあっという間に日が暮れますね。この時期、日の入りは、一週間に10分早くなるそうです。夜が長くなりますね。

先日の青空健康チェック&バザーには沢山の方に参加して頂きご協力ありがとうございました。

《青空健康チェック&バザーの報告とお礼》

10月3日(月)、秋晴れのもと高取第一公園で恒例の青空健康チェック&バザーを開催することができました。

当日は40人近い方の参加があり、健康チェックは10人位で久々の健康チェックをするのを楽しみに来られた方もいました。

遊休品もたくさんの方のご協力ありがとうございました。完売でした。お寿司42個と合わせバザー収益は7,166円でした。



***当日お手伝いくださった方有難うございました。**

【けんこうチャレンジ 2022】

11月末が提出のメ切です。

お手元に報告ハガキが残っている方は、運営委員まで出してください。

現在19名の提出です。



～難聴と補聴器～



最近「テレビの音が少し大きくなったなあ」「人の話が聞き取りにくくなったなあ」と思う事はありませんか。

広島共立病院、耳鼻咽喉科に4月から勤務されている津田医師のお話を聞きました。

音は外耳～内耳を通して蝸牛で電気信号に交換され、神経を通して脳で聞いています。

難聴になる原因は特定できないが中耳、内耳、神経の病気や遺伝的要因の人もいます。

補聴器を検討するタイミングとして、難聴による生活の不自由がある。

本人が補聴器を使いたい意欲があることが大事です。

難聴の人は、人の話が聞き取りにくいことから、外に出て人と会話することが減り、家に閉じこもりがちになり、認知症の危険因子となることもあります。補聴器を使うことにより、言葉を聞き取る力を保つことができる可能性もあります。

津田医師は、補聴器相談認定医であり、共立病院耳鼻科には補聴器外来がありますので、聞こえ方に不安のある方は是非一度受診して下さい。信頼できる補聴器メーカーの人が来てその人にあった補聴器の相談や調整をしてくれるそうです。

補聴器は高価なものがないのではなく、その人の必要な聞こえが合ったものを使うこと。2～3ヶ月貸し出して試すことも出来るそうです。

<お問い合わせ>

伊豆野 ☎878-6678	植田 ☎872-2935	田中 ☎872-1395
玉井 ☎878-1453	藤井 ☎872-5934	大山 ☎872-2885
勝丸 ☎878-6561	健康まちづくりセンター 力石 ☎879-8124	